

議会

128
9月定例議会号

だより

令和3年11月
発行 佐呂間町議会



TOPIC

新たな議会がスタート

新議長からご挨拶、議員紹介、新しい議会構成

町政について議員が問う

一般質問「各産業の雇用対策と後継者支援について」など

＜新しい遊具で楽しく遊ぶ子ども達＞

佐呂間児童公園の遊具が、2ヶ年計画で全て更新されました。みんな仲良く遊んでね！

(令和3年9月8日撮影)



さろま

あなたと町議会を結ぶ情報誌

町議会URL <https://www.town.saroma.hokkaido.jp/gikai/>

議員紹介

議席番号9 高橋紀久 副議長



- ①50歳 ②無所属
- ③3回 ④会社役員
- ⑤佐呂間町に生まれ、暮らしていることに誇りを持ち続けられるよう、責任を持ち、実行し、より良い持続可能な町づくりに貢献する。

議席番号10 佐藤昭男 議長



- ①68歳 ②無所属
- ③7回 ④農業
- ⑤基幹産業の振興と、安全で住みよい生活環境の整備を図る。安心できる福祉の充実と、教育・スポーツ、文化の向上に努める。

議席番号7 小松正義 議員



- ①71歳 ②無所属
- ③5回 ④無職
- ⑤住民の思いに応える議会の活性化と、高齢者福祉事業における諸問題の対策推進を図る。地域産業の効果的な振興策の推進に努める。

議席番号8 但木早苗 議員



- ①69歳 ②日本共産党
- ③7回 ④政党役員
- ⑤高齢者への福祉サービスの充実。子育てや教育に関する相談・支援体制の強化など、町民の命と暮らしを支える政策推進に努める。

議席番号5 土田剛 議員



- ①77歳 ②無所属
- ③5回 ④無職
- ⑤子どもからお年寄りまで、町民の皆さんの声が反映される行政の推進のために努める。

議席番号6 三田真美 議員



- ①60歳 ②無所属
- ③5回 ④自営業
- ⑤医療の充実や心の健康、子育て支援など、安心安全な環境づくりと、移住・定住促進や各産業の連携など活気ある町づくりに努める。

議席番号3 渡辺一馬 議員



- ①67歳 ②無所属
- ③1回 ④漁業
- ⑤基幹産業の振興による雇用の創出と、災害に強い町づくり・住環境の整備を図る。子育て支援策を推進し、笑顔で暮らせる町を目指す。

議席番号4 山内一弘 議員



- ①69歳 ②無所属
- ③2回 ④自営業
- ⑤子ども達に、夢と希望を育てる教育環境を、働く人達に誇りを、高齢者には安心して暮らせる活力ある町づくりを目指し行動する。

議席番号2 面栄次 議員



- ①66歳 ②無所属
- ③1回 ④会社役員
- ⑤町の魅力を利用した観光と産業振興の推進。在宅医療体制の構築、町外からの定住者誘致など、医療の充実、人口減少対策に努める。

～紹介内容～

- ①年齢(11月1日現在)
- ②党派
- ③当選回数
- ④主な職業
- ⑤抱負(抜粋した内容)



新たな議会がスタート

10月5日に開会した第4回臨時会(改選後の初議会)において、議長及び副議長の選挙、常任委員の選任、議会運営委員の選任等が行われ、新しい議会の体制が決まりました。

一丸となって信頼回復へ

議長 佐藤昭男

10月5日の町議会臨時会において、議員各位のご支持をいただき、議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、議長職の重責を痛感しております。

新体制の開始早々に一名の議員の辞職があり、誠に残念なことではありますが、残り九名の議員が一丸となって、議会に対する町民への信頼回復に努めていきたいと考えております。

今、地方自治体は地方分権の時代を迎え、地方の自主性・自立性の強化が求められ、さらに国においては、新型コロナ対策も進めなければならず、今後の国政の動向

を注視していかなければならないところであります。

地方行政の運営においても、難しい時期と考えられる中、意思決定機関であります我々議会の役割も、一段と重要さを増してくると考えます。

そのような中、議長の要職に就くことになり、もともと浅学非才な私でございますが、町民から信頼され、町民の福祉向上と本町の発展のために、誠心誠意努力する所存でございますので、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第3回定例会

第3回定例会が9月1日から3日の間で開催され、議案9件、同意2件、認定1件、報告1件、意見書3件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案①



新しい議会構成のご紹介

総務福祉 常任委員会

総務課、企画財政課、町民課、保健福祉課等の分野を調査・審査

- 委員長 但木 早苗
- 副委員長 高橋 紀久
- 委員 小松 正義
- 委員 山内 一弘

議会運営委員会

議会の運営、規則、諮問に関することについて調査・審査

- 委員長 小松 正義
- 副委員長 三田 真美
- 委員 但木 早苗
- 委員 渡辺 一馬
- 委員 山内 一弘
- 委員 栄次

町立診療所 特別委員会

町立診療所の諸問題に関することについて調査

- 委員長 高橋 紀久
 - 副委員長 三田 真美
 - 委員 その他議員
- (議長を除く)

議会選出 監査委員

町の財務管理、事業経営管理、その他行政運営に関する監査

山内 一弘

町の監査委員2名のうち、1名は議会議員から選任しています。

産業文教 常任委員会

農務課、経済課、建設課、教育委員会等の分野を調査・審査

- 委員長 三田 真美
- 副委員長 土田 剛
- 委員 渡辺 一馬
- 委員 山内 一弘
- 委員 栄次

議会広報 特別委員会

議会だよりの編集・発行に関することについて調査

- 委員長 高橋 紀久
- 副委員長 土田 剛
- 委員 山内 一弘
- 委員 渡辺 一馬
- 委員 栄次

議会活性化 特別委員会

議会活動の充実・強化と、議会のさらなる活性化を検討

- 委員長 小松 正義
 - 副委員長 三田 真美
 - 委員 その他議員
- (議長を除く)

遠軽地区広域組合 議会議員

遠軽・湧別・佐呂間3町で構成され、消防、し尿処理、塵芥処理等の業務を行う一部事務組合の議会議員

佐藤 昭男
高橋 紀久

新型コロナウイルスに負けない、活気あるまちづくりを！

町民へのワクチン接種委託料、プレミアム付商品券発行事業費を補正

審議した議案

予算

令和3年度一般会計補正予算(第4号)
4858万円が追加され、予算の総額が53億8811万円になりました。

- 【主な歳入】
 - ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 667万円
 - ・プレミアム付商品券発行支援事業費補助金 1200万円
 - ・素材売払収入 1255万円
 - ・クリニックさま運営費負担金返還金 309万円
 - ・臨時財政対策債 ▲2512万円
 - 【主な歳出】
 - ・予防接種委託料 664万円
 - ・町有林素材生産事業 423万円

- ・プレミアム付全町共通商品券発行事業補助金 3868万円
- ・佐呂間町商工業感染防止対策事業補助金 ▲930万円
- ・修繕料(観光施設) 238万円
- ・橋梁補修業務委託料 ▲224万円
- ・橋梁点検委託料 360万円
- ・佐呂間高等学校支援対策事業補助金 171万円
- ・スキー場施設整備工事 130万円

- 令和3年度一般会計補正予算(第5号)
253万円が追加され、予算の総額が53億9064万円になりました。
- 【主な歳入】
 - ・普通交付税 253万円
 - 【主な歳出】
 - ・修繕料(町道等) 253万円

- 令和3年度簡易水道特別会計補正予算(第1号)
757万円が追加され、予算の総額が3億9327万円になりました。
- 【主な歳入】
 - ・佐呂間簡易水道基幹改良事業費補助金 105万円
 - ・前年度繰越金 311万円
 - 【主な歳出】
 - ・佐呂間簡易水道基幹改良事業費 140万円
 - ・水道管移設補償事業費債 200万円
 - ・消費税 291万円
 - ・若佐給水区配水池設計単価策定業務委託料 264万円
 - ・水道管移設補償負担金 202万円

議案質疑の中から

◎佐呂間高等学校支援対策事業補助金について

【質問】高校1・2学年の生徒(計38名)分の学習用タブレット端末購入費を補助するにあたり、来年度の新1年生にも補助、購入してもらうことで全員分が揃えば、当補助事業は終了となるのか。

また、一人につき一台購入分(4万5000円)を補助するが、個人が好みに選らんだ機種に対し、上限がこの補助額ということでしょうか。



第3回定例会

・審議した議案③

財源不足が避けられない厳しい状況にあることから、国に対し、令和4年度地方財政対策、地方税制改正に向け、地方一般財源総額が令和3年度を下回らないよう、また、その際に他の地方歳出にいわゆる寄せが生じないよう十分な総額の確保を強く求める意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。

■国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
北海道は、広大な大地、豊富で新鮮な食材など、多様な魅力により、国内外からの観光客も増加していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、道内の経済は幅広い分野に大きな打撃を受けています。

今後、感染抑制と経済活動の両立を図るための取り組みとして「食」や「観光」に係る地域の潜在力が最大限発揮されるよう、防災、減災、国土強靱化に資する社会資本の整備の充実強化が図られることを強く求める意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。



■令和2年度各会計歳入歳出決算認定
令和2年度の各会計決算が提出され、決算審査特別委員会に付託して審議することとし、9月2日開催の委員会にて審議した結果、委員会としては原案認定となりました。

翌日3日に開催された本会議において、決算審査特別委員会の但木委員長から、各会計決算を認定する旨の審査結果報告がなされ、採決の結果、全会一致で決算を認定しました。

詳細については、9ページの「決算審査特別委員会」をご覧ください。

認定



報告

■健全化判断比率及び資金不足比率
令和2年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の審査意見書とともに報告がなされ、財政健全化審査については、一般会計が黒字のため【実質赤字比率】及び【連結実質赤字比率】においては比率なし、【実質公債費比率】も早期健全化基準の25%を大きく下回る7.5%であり、【将来負担比率】も算定されないことから、本町の財政は健全であると言えます。

また、経営健全化審査では、簡易水道及び公共下水道特別会計ともに資金不足比率はなしで、現段階では2つの企業会計とも経営は健全であると言えます。

健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
- (15.0)	- (20.0)	7.5 (25.0)	- (350.0)

() 書きは早期健全化基準

資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	備考
簡易水道特別会計	-	経営健全化基準
公共下水道特別会計	-	20.0

第3回定例会

・審議した議案②

■令和3年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
379万円が追加され、予算の総額が5億3058万円になりました。

【主な歳入】
・前年度繰越金 347万円
【歳出】
・国庫負担金等返還金 379万円

条例

■情報公開条例の一部改正
実施機関に「公平委員会」を追加するための条例改正です。



■税条例の一部改正
個人住民税の非課税限度額算定の基礎となる扶養親族の見直し、特定公益増進法人等に対する寄附金控除の範囲の見直し、セルフメディケーション税制の延長などに伴い、条文の修正が必要などから、条例を改正するものです。

■過疎地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正
旧過疎法においての課税の特例に係る条文について、新たに施行された過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法と整合性を図るための条例改正です。

その他

■過疎地域持続的発展市町村計画の策定
令和3年4月1日から施行された過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法を活用し、過疎債等有利な財政措置を受け、地域活性化等の取組みを積極的に推進するため、新たに「過疎地域持続的発展市町村計画」を策定しました。

なお、計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間となります。

■損害賠償の額の決定
本年2月の除雪作業時の物損事故による損害賠償額が決定しました。

■教育委員の任命同意
教育委員として、次の方の再任について同意しました。

◎西富 市村由佳 氏
任期については令和3年10月14日から令和7年10月13日までの4年間となります。

■監査委員の選任同意
監査委員として、次の方の再任について同意しました。

◎西富 川又則之 氏
任期については令和3年10月28日から令和7年10月27日までの4年間となります。



同意

損害賠償先及び賠償額
・北海道電力ネットワーク(株) 18万1455円
・東日本電信電話(株) 7万8887円

意見書

■安全・安心の医療・介護の実現と国民の命と健康を守るための意見書
新型コロナウイルスによる感染拡大は、社会、経済に甚大な影響を及ぼすとともに、感染症病床、集中治療室の不足や医師、看護師、介護職員の人員不足、保健所の不足などといった医療崩壊の危機が叫ばれ、国民の命と健康が脅かされています。

これらの問題に対応できるよう、医療、介護、福祉に十分な財源の確保や、安全安心の医療・介護提供体制を確保するなど、国民が安心して暮らせる社会の実現を強く求める意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。

■コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
新型コロナウイルスの感染拡大は、経済的、社会的に甚大な影響を及ぼしており、国民生活の不安が続いている中、来年度の地方財政も、巨額の

第3回定例会

第3回定例会

- ・町長行政報告
- ・決算審査特別委員会

・町長行政報告

町長行政報告(要旨)

■本町の新型コロナウイルス感染症の状況

8月6日金曜日、本町で1名の感染者を確認、北海道において9日に公表され、16日には新たに5名の感染者が公表され、計6名の感染者が確認されています。感染された方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に対する町の対応として、感染拡大への迅速な対応を図るべく「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、道の公表基準に基づく本町の感染状況の公表や、町民の皆様に対し、感染された方を特定する行為、SNS等を使った風評の拡散及び誹謗中傷を行わないことや、これまで以上の感染防止対策の徹底について、ホームページ、防災無線等にて呼びかけを行いました。今後も、町民の皆様の安全を最優先に、感染拡大の防止に全力で取り組んでいきます。

■令和3年成人式

8月14日に開催することで

れています。

個体販売は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で下落していましたが、発生前の価格に回復しており、豚肉価格についても安定している状況です。

■漁業の状況

ほたて採苗事業は順調に進み、数量は十分確保できる見込みとの報告を受けています。外海ほたて漁業は、A海区で8000トンの漁獲計画に対し、8月3日時点で4496トンと、計画の56.2%の水揚げとなっています。7月19日から操業終了時刻を午前9時にするなど、暑さ対策を実施していることから漁獲減となっております。

決算審査特別委員会

9月1日・2日

令和3年9月1日開催の第3回定例会において、令和2年度一般会計及び6つの各特別会計の決算が提案され、議長及び議会選出の監査委員(高橋議員)を除く8名の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、付託して審査することを決めました。9月1日に開催した特別委

準備を進めていましたが、本町での感染者が確認され、その後の感染拡大の恐れを考慮し、苦渋の決断でしたが中止の決定をしました。

式典当日は、対象成人47名中、28名の出席予定でしたが、晴れの姿や久しぶりの旧友との再会が叶わず、大変残念な結果となりました。

対象成人には、記念品と一緒に私からのメッセージを添えて送付しています。

■サロマ湖100kmウルトラマラソンオンライン大会開催結果

新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった大会の代替大会として、6月27日から7月10日の2週間に渡り開催されました。

今回のオンライン大会には、1日100kmチャレンジに170名、1日50kmチャレンジに279名、2週間100kmチャレンジに5269名の合計5718名のエントリーをいただき、4597名が完走しました。また、今回エントリーしたランナー全員を対象に、1市2町の特産物が当たる抽選会を実施しました。

浜値は、キロ単価116円の計画に対し、平均単価157円で推移しており、おおむね計画を達成できる見通しとのことです。

養殖ほたて漁業の漁獲量は、昨年より若干減少傾向ですが、おおむね計画通りの1700トンが見込まれています。ます小型定置網漁業は、8月4日に全ての網入れを終え、今後の漁獲に期待しています。また、さけ定置網漁業は、例年どおり9月4日から網入れが始まり、9月10日に全ての網を入れる予定で、本年のオホーツク海中部地区の秋さけ来遊予想は、対前年比92.3%と見込まれています。

員会では委員長に但木議員、副委員長に船木議員を選任し、2日開催の特別委員会において審議を行った結果、全会一致で決算を認定すべきと決定し、特別委員会を閉会しました。

翌9月3日開催の定例会本会議において、但木委員長から決算を認定すべきとの委員長報告が行われ、その後の採決で、全会一致で決算認定の議決を行いました。

■新型コロナウイルスワクチン接種状況

7月19日で、65歳以上の接種希望者の接種が完了し、7月26日からは64歳以下を対象とした接種を開始しています。

接種率については、65歳以上高齢者2005人中、87.13%の接種率となり、64歳以下の方への接種率は、2426人が対象者であり、8月6日で1回目の接種率は52.72%、2回目の接種率は14.39%となっています。

また、既に中学生・高校生の接種を順次進めており、本町では副反応等が発症した場合は考慮し、保護者の同伴をお願いしています。満12歳の方への接種については、8月11日に接種券を送付し、8月16日、17日で予約を受け付け、9月から接種開始予定です。



■農作物の生育・収穫状況

6月下旬から7月までの高温少雨による早魃で、農作物への影響が懸念されており、牧草は例年8月下旬から2番草の収穫が始まりますが、少雨により極端に生育が遅れ、

2番草の収穫は、一部を除きデントコーン収穫後の10月上旬を予定しています。

デントコーンについても、生育期の少雨から背丈が伸びず、収量は平年の4割減と見込んでいます。

主力作物の秋まき小麦は、8月3日に収穫作業を終了しており、平年並みの収量であるとの報告を受けています。

基幹作物のビートは、出芽期の天候不順から直播ビートの出芽率が低下し、また少雨の影響から生育も遅れており、収量は平年より落ちるものと思われますが、高温であったことから病害虫の発生はなく、これから糖度の上がる時期であるため、安定した天候を願うところです。

カボチャについても、早魃の影響から、平年値を下回る予想とのことです。



■酪農・畜産の状況

生乳生産は、令和2年度に生産量が5万トンを超え、本年においても、前半は昨年同量の生産量を維持してきましたが、高温が続いたことから今後の乳量への影響が懸念さ

決算審査特別委員会委員長報告(要旨)

令和2年度の財政状況等については、継続してきた行政改革の効果が発揮され、健全な状況となっております。

国内の経済水準は、依然として新型コロナウイルス感染拡大前を下回り、引き続き厳しい状況である中、本町では自主的・主体的なまちづくりを展開すべく、限られた財源の中で最大の事務事業効果が発揮できるよう、国・道の補助制度の積極的な活用と、交付税措置が見込まれる有利な起債による財源確保など、健全な財政運営に努めています。

地方自治体を取り巻く環境は、財政・医療福祉面などにおいて益々地域格差が拡大するなど、依然として厳しい状況ですが、今後も引き続き、町民ニーズの確かな把握と、安定した財政基盤の確立を図るべく、行財政運営に努めることを望んでいます。

令和2年度決算状況

区分	最終予算額	歳入決算額	歳出決算額	収支差引
一般会計	64億7,547万円	59億5,920万円	57億3,096万円	2億2,824万円
簡易水道特別会計	3億1,032万円	3億1,107万円	3億141万円	966万円
国民健康保険特別会計	8億2,161万円	8億2,958万円	8億1,850万円	1,108万円
公共下水道特別会計	2億2,726万円	2億2,832万円	2億1,604万円	1,228万円
介護保険特別会計	5億4,395万円	5億4,912万円	5億2,110万円	2,802万円
介護サービス事業特別会計	2億5,573万円	2億5,974万円	2億4,676万円	1,298万円
後期高齢者医療特別会計	9,392万円	9,446万円	9,353万円	93万円
合計	87億2,826万円	82億3,149万円	79億2,830万円	3億319万円

第3回定例会

・一般質問②

※「国保税の減免制度について」の質問は、紙面の都合上、割愛しました。

【質問】
PCR検査は、感染予防対策の一つと聞いています。自費とはなりますが、クリニックさるまでは、今年の4月からPCR検査1件につき2万7500円（税込み）で

【質問】
長引くコロナに住民の不安、心配、我慢等に疲労感が増すばかりです。国は学校での感染防止対策として、小中学校に抗原検査の簡易キットを配付するという方針を打ち出したようですが、検査機会の提供も町の役目ではないでしょうか。感染予防対策の一つとしてPCR検査について、町の考えをお伺いします。

新型コロナウイルス感染症対策（PCR検査）について



但木早苗 議員

今後の新型コロナウイルス対策や福祉問題など 町の体制と具体的な対応策は

町長：一人の人を救えないのは福祉ではない 各分野と幅広く連携を取り対応する

【質問】
前回の質問時の答弁で、「支援は重要と考えているが、実態把握のため地域ケア会議での協議を検討していきたい。また、第8期介護保険事業計画に向け検討したい。」という答弁がありましたので、以下についてお伺いします。

【質問】
実態調査と地域ケア会議での協議結果について、お伺いします。

加齢性難聴者の補聴器購入助成について

【質問】
今度の答弁は、主に外出に際しての調査内容だと思いが、私が受けた相談は、「家族との会話が大変で、何度も聞き返されて話すのをやめよう」というもので、コロナ禍で外出を控える中、家族との会話が大変だという状況は、大きな問題だと思いが。

【質問】
今度の答弁は、主に外出に際しての調査内容だと思いが、私が受けた相談は、「家族との会話が大変で、何度も聞き返されて話すのをやめよう」というもので、コロナ禍で外出を控える中、家族との会話が大変だという状況は、大きな問題だと思いが。

【質問】
4台のバスが折り返す際、保護者の送迎車や、自転車を利用する生徒との接触事故、また、道路の混雑を避けるための経路ということで、ご理解いただきたいと思いが。

【質問】
高校前の停留所を出たバスは、教員住宅と勤労者団地の間を通り、バスターミナルへ帰るようですが、団地居住者の年齢構成が変わり子供が多く、不安であるといった声が上がっていることから、運行経路の見直しができないか、町の考えをお伺いします。

ふれあいバス運行について

【質問】
「一人の人を救えない」これは福祉ではないと考えています。

第3回定例会

・一般質問①

2名の議員が一般質問を行いました。
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

一般質問

【質問】
現在、商工業の雇用支援として、大型自動車免許等取得費補助金、建設技術者養成修学資金などの支援を行っています。学費補助金、建設技術者養成修学資金など、商工業だけではなく農林水産業などにも決して人が足りている状況とは思えませんが、町として他産業にもどのような支援ができるのかお伺いします。

各産業の雇用対策と後継者支援について



三田真美 議員

各産業における人員不足 町が考える今後の支援策は

町長：助成対象の拡大を検討中 関係団体との協議を進め取り組み

【質問】
まず、農業については、農業振興条例に基づき、農協や他の農業関係団体と協力して、担い手対策に取り組んでおり、後継者に対しては、農業後継者育成支援対策事業実施要綱により、農用地の取得や農業用施設の整備、家畜等を導入するための借入れ資金に対して10分の1以内、500万円を限度として支給を行っています。

【質問】
本町は農業だけではなく、水産業や漁業、林業もあることから、大型自動車免許の取得費の補助について、商工業だけではなく、他産業に対してどのように考えているのかお伺いします。

【質問】
今後の感染者の増加に伴い、本町でも自宅療養といった対応策があるのかお伺いします。

新型コロナウイルス感染症の対策について

【質問】
「ほーぷすたーサロム」の利用に際し、支援を行っています。また、農協青年部が中心となり、1日農業バイトをスマートフォンやパソコンを利用しての求人アプリを活用し、収穫時など繁忙期の雇用の確保に努めています。

議会ニュース

- 議会の活動状況
- 退任議員への感謝状贈呈

第4回臨時会

第4回臨時会が10月5日・6日に開催され、監査委員1名の選任に同意しました。

- 審議した議案
- 町長行政報告

令和3年8月

8月4日(水) ◎第3回遠軽地区広域組合議会臨時会(遠軽町)
 ◎総務福祉常任委員会
 ◎産業文教常任委員会
 ◎議会運営委員会

8月19日(木) ◎総務福祉常任委員会
 ◎産業文教常任委員会
 ◎議会運営委員会

8月31日(火) ◎議会運営委員会

令和3年9月

9月1日(水) ◎町議会第3回定例会
 ◎第4回全員協議会
 ◎決算審査特別委員会
 ◎議会運営委員会
 ◎町議会第3回定例会
 ◎議会広報特別委員会
 ◎令和3年度自由民主党移動政調会(北見市)

令和3年8月〜令和3年10月

9月21日(火) ◎第4回遠軽地区広域組合議会臨時会(遠軽町)

令和3年10月

10月4日(月) ◎初当選議員連絡会議
 ◎議会運営協議会
 ◎町議会第4回臨時会
 ◎総務福祉常任委員会
 ◎産業文教常任委員会
 ◎議会運営委員会

10月5日(火) ◎議会運営協議会

10月6日(水) ◎町議会第4回臨時会
 ◎議会広報特別委員会
 ◎町立診療所特別委員会
 ◎議会活性化特別委員会
 ◎町議会議員会臨時総会
 ◎退任議員感謝状・記念品贈呈式

10月8日(金) ◎新議長・副議長就任挨拶(管内)のり
 ◎議会広報特別委員会

10月19日(火) ◎議会広報特別委員会

第4回臨時会 10月6日開会

審議した議案

同意

■監査委員の選任同意
 監査委員として、次の方の選任について同意しました。

◎大成 山内一弘氏

任期については令和3年10月6日から令和7年9月29日までとなります。

その他

■議員辞職について
 一身上の都合により、10月5日付にて、吉野正剛議員より辞職願の提出があり、地方自治法第126条の規定により、辞職を許可することに決定しました。

町長行政報告(要旨)

■新型コロナウイルスワクチン接種状況
 10月1日までの接種率については、65歳以上高齢者2005人中、1回目の接種率が91・5%、2回目の接種率が90・0%で、64歳以下の町民の方々への接種については、2594人中、1回目の接種率が86・0%、2回目の接種率が83・6%であり、全体では4599人中、1回目の接種率が88・4%、2回目の接種率は86・4%となっています。

また、心配されております接種後の副反応ですが、発熱、接種部位の痛み等の報告は受けていますが、重篤となるアナフィラキシーショック症状等は発生していません。

なお、新型コロナウイルス接種については、当初10月1日をもって希望される町民すべての接種を完了する計画でしたが、その後追加の接種希望者を募集し、接種の最終日を10月22日としています。

■サロマ湖内で発生した海難事故
 9月22日午前6時40分ごろ、富武土漁港沖合約2キロのサロマ湖内航路において、佐呂間漁業協同組合所属のホタテ養殖漁船2隻による衝突事故が発生しました。2隻とも母港である富武土漁港への帰港途中であり、出合い頭の事故と見られています。

当時、両船には合わせて5名が乗船しており、幸いにも死者、重傷者の発生は免れましたが、衝突した船舶については、1隻が浸水、沈没、もう1隻は転覆し、乗組員の救助、船舶の引き揚げなどのサルベージ作業を行った後、富武土漁港までえい航し、上架しています。

今後は、佐呂間漁業協同組合が中心となり、再発防止に向けた指導啓発などの取組が行われることとなりますが、町としても協力を行ってまいります。

町から感謝状が贈呈されました

10月6日、第4回臨時会(改選後の初議会)閉会后、午後1時より町議事堂において、本年9月の任期をもって町議会議員を退任された加賀屋修氏、船木司氏の両名に、町からの感謝状と、議員会より記念品が贈呈されました。


議員歴としては、加賀屋氏が5期(20年)、船木氏が3期(12年)在職し、地方自治の進展と町政の推進、住民福祉の向上に寄与されました。



右より、退任された加賀屋議員、船木議員


10月22日(金) ◎令和3年度オホーツク圏活性化期成会北海道要望(札幌市)
 ◎新任議員研修

10月25日(月)〜26日(火)




第4回定例会は12月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報12月号の折込みチラシをご覧ください。
 傍聴を希望される方はマスクの着用など感染症予防対策にご協力願います。



《 記載例 》

(表紙)

○○○○○○○○に関する
 請願書
 (陳情書)

紹介議員 署名又は記名押印

(本文)

○○○○○○○○
 に関する請願 (陳情)

要旨

理由

令和○○年○○月○○日
 佐呂間町議会
 議長 ○○○○ 殿

佐呂間町字○○町○○番地
 署名又は記名押印

※陳情書の場合は、紹介議員は不要です。

請願と陳情について

請願・陳情は、国、道、町政に住民の皆さんの意見や要望を反映させる方法の一つで、個人、団体を問わず誰でも提出することができます。

議会広報特別委員長からご挨拶

町民の皆さまが楽しんで読んで頂ける「議会だより」を目指して

「わろま町議会だより」にお目通し頂き、ありがとうございます。

本年の議員改選に伴い、委員構成もガラッと代わり、よりパワーアップした5人の新たな委員で、これからも議会活動の様子を皆さまに伝えてまいりますので、何卒よろしくお願ひします。

これまでの「議会だより」においても、定例会や各委員会などでの町とのやり取りや、町民の皆さまとの懇談会でのやり取りなど、町民と町と議会をつなげ、より多くの皆さまに読んで頂けるよう、議会活動での様々な情報が、わかりやすく伝わる誌面を目指し作成してまいりました。

今後においても、「おっ!? 議会でこんなこと審議したんだあ」、「へえ、議員たち色んなことやっつてんあ」など、さらにわかりやすく、議会を

より身近に感じて頂けるような誌面を目指し、次号が待ち遠しくてたまらなく(笑)なるような「議会だより」としていきます。

読めば読むほど、「議会も傍聴しなきゃならん!!」と思っただけできるよう、委員一同より一層の充実した誌面作り、並びに議員一同より一層の議会活動の向上に努めてまいりますので、ご理解賜れば幸いです。

これからも是非、「議会だより」のご愛読、よろしくお願ひします。

議会広報特別委員会
委員長 高橋紀久

編集	集
議会特別委員	報会委員
委員長	委員長 高橋紀久
副委員長	副委員長 土田剛
委員 山内一弘	委員 山内一弘
委員 渡辺一馬	委員 渡辺一馬
委員 栄次	委員 栄次